

OWNER'S MANUAL

Powered Speaker System

マイクロ ミュージック モニター

Micro Music Monitor

この度はボーズ「Micro Music Monitor」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、必要なときにご覧になれるよう大切に保管しておくことをおすすめします。

Micro Music Monitor 取扱説明書



目　次

※ 説明の便宜上、イラストは原型と異なる場合があります。

安全上の留意項目

ご使用前に、この「安全上の留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。

絵表示について

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろ いろな絵表示をしてい ます。内容をよく理解してから本文をお読みください。


警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。


注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。


⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています


●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。


△記号は行為を促す内容を告げるものです。
（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

 **警告**	 電源プラグをコンセントから抜け	●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。 ●万一内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 ●万一内部に異物などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
		●ACコード、スピーカー接続ケーブルが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	 水場での使用禁止	●風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	 使用禁止	●雷が鳴りだしたら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。
		●表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。 ●船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。 ●この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
		●万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

警告		●この機器を設置する場合は、壁から10cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、機器の天面から2cm以上、背面から5cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり火災の原因となります。
		●ACコード、スピーカー接続ケーブルの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。また壁や棚などの間にはさみ込んだりしないでください。コードに傷がついて火災・感電の原因となります。 ●この機器の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。 ●この機器の上に花びん、植木鉢、コップ 化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。
	分解禁止	●この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは絶対外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。 ●この機器は改造しないでください。火災・感電の原因となります。
		●ACコード、スピーカー接続ケーブルを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

注意		● 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。 ● ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。 ●ACコード、スピーカー接続ケーブルを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。 ● 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に湿度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災・感電の原因となることがあります。 ● 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
		● 万一の事故防止のため、この機器を電源コンセントの近くに置き、すぐに電源コンセントからプラグを抜けるようにしてください。
		● 旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 ● お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
		● 5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま、長時間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店にご相談ください。
		● 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。 ● 電源プラグを抜くときは、ACコードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。
		●定格を超える入力を入れた状態や長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
		●お子様がスロットに、手を入れないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。
		●高いところに設置される場合には、不意な衝撃に対して落下しないよう固定してください。固定しないまま使用しますと、落下し、けがや事故の原因となります。
		●シンナー、ベンジン、アルコール類などの揮発性の薬品やその他化学物質、クレンザーなどで製品をふかないでください。破損、変質、変色、塗料のはがれや表面に傷を付ける原因となります。またスプレー式の殺虫剤や消臭剤、芳香剤などもかからないようにご注意ください。
		●この機器は、国内での使用を前提に作られています。海外での使用につきましては、お客様の責任で行っていただくようお願いします。

本体のお手入れについて

通常は、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときには、中性洗剤を水で薄めた液に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、その後乾いた布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり文字が消えたり外装ムラになることがありますから絶対に使わないでください。また、スプレー式の殺虫剤や消臭剤、芳香剤などもかからないようにご注意ください。

特　長

- 独自技術ハイパーレゾネータによるクラスを超えた低音再生
- シグナルプロセッサー内蔵のコンパクトデジタルアンプ
- P.A.P. 回路搭載
- 2電源（AC・電池）対応
- オールアルミ構成による堅牢な筐体
- カード型リモコンで簡単操作

音のエチケット

● 音量は時や場所に応じて適度な大きさに調整してください。特に、静かな夜間は小さな音でも通りやすいものです。あなたが放送やCD、テープまたはビデオディスクやその他市販のソフトから録音や録画したものは、個人で楽しむほかは、著作権上、権利者に無断で使用することはできません。

スピーカーの防磁について

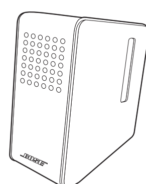
● このスピーカーは、防磁型になっています。通常のスピーカーは、ブラウン管テレビやモニターなどに近づけると、画面に色ムラなど影響が生じる場合がありますが、このスピーカーシステムはテレビやモニターなどへの近接設置の可能なスピーカーです。ただし、テレビやモニターなどへの設置のしかたによっては、画面に色ムラなど影響が生じる場合があります。その場合はテレビやモニターからスピーカーを十分に離し、テレビの電源を切り、15分から30分の間隔をあけてから再度テレビの電源を入れてください。テレビの自己消磁機能によって、正常な画面に戻ります。その後も、画面に影響が生じる場合には、スピーカーをさらにテレビから離してご使用ください。

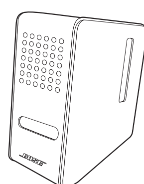
開梱時のご注意（付属品について）

● 付属品を確認してください

カートンケースとパッキング類は、輸送用として後日使用する場合のために処分せずに保管しておくことをおすすめします。

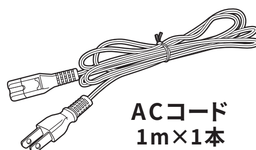
もし、開梱時に損傷などが発見された場合や内容物が不足しているときは、そのままの状態を保ち、ただちにお買上げになった販売店までご連絡ください。そのままでのご使用はおやめください。

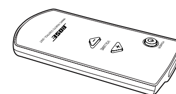

Left（左）ch用

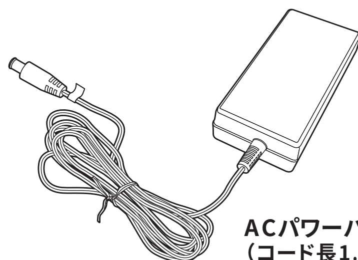

Right（右）ch用

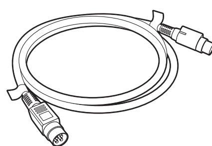
スピーカー
カバー

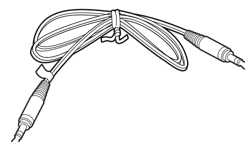

袋


ACコード
1m×1本

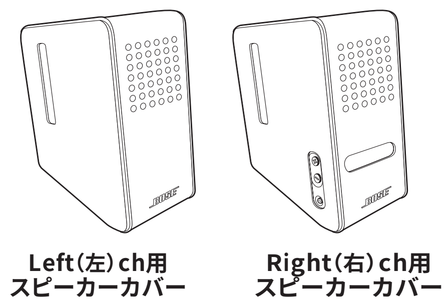

リモコン


ACパワーパック
（コード長1.8m）


スピーカー接続ケーブル
0.8m×1本、3m×1本

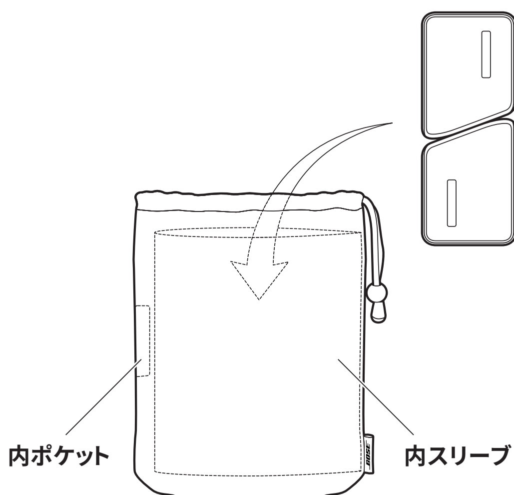

オーディオ入力ケーブル
0.8m×1本、1.8m×1本

● スピーカーカバーと袋の使い方



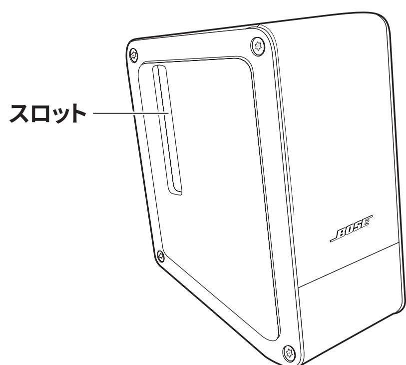
Left(左)ch用
スピーカーカバー

Right(右)ch用
スピーカーカバー



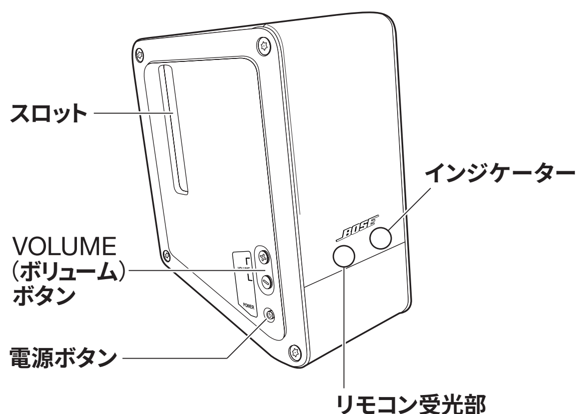
各部の名称および機能

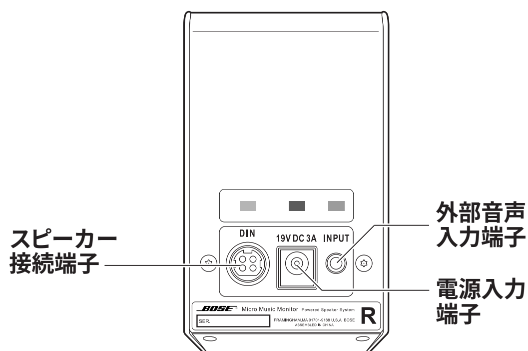
● Left(左)ch **スピーカー**



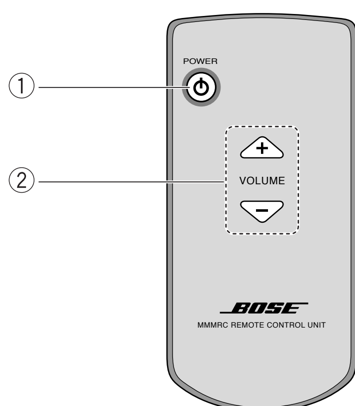


● Right(右)ch **スピーカー**





リモコンの使い方



① **電源ボタン**

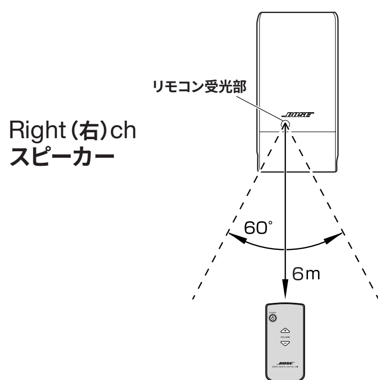
電源をON、OFF します。

② VOLUME（**ボリューム**）**ボタン**

＋ ボタンを押すと音が大きくなります。

－ ボタンを押すと音が小さくなります。

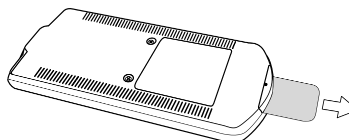
● リモコンの動作範囲



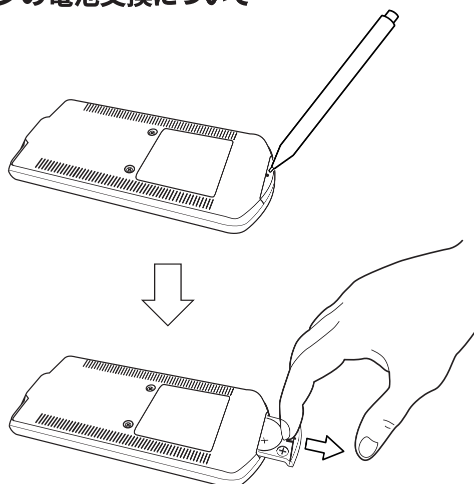
> ⚠ **使用上の注意**
>
> - **Right chスピーカーのリモコン受光部に直射日光や照明の強い光が当たっていると、リモコンの操作ができないことがあります。**
> - **本機のリモコンを操作すると、赤外線によりコントロールする他の機器を誤動作させることがありますので、ご注意ください。**
> - **リモコンとRight chスピーカーのリモコン受光部の間に障害物があったり、リモコン受光部との角度が悪いとリモコン操作ができないことがあります。**

● リモコンをお使いになる前に

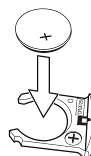
透明のフィルムを引き抜いてからお使いください。



● リモコンの電池交換について



電池を入れます。



使用電池：CR2025

電池を交換する場合は、電池の型番にご注意ください。電池の型番はリモコンの電池ホルダーに書かれている型番を見てご用意ください。

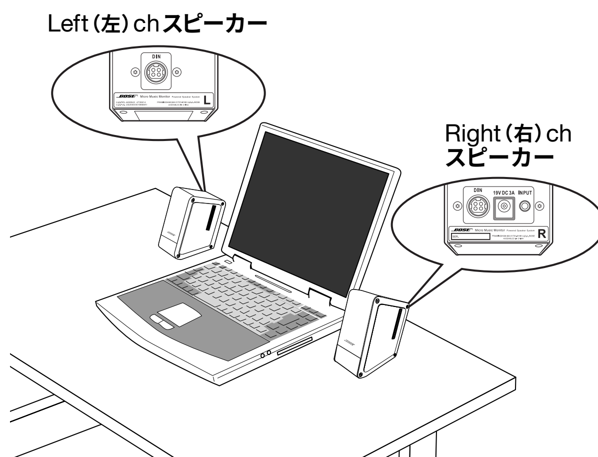


⚠ **警告**	**リモコン用の電池は正しい取り扱いを行わない場合、火災を起こしたり、化学物質で皮膚を冒される結果となることがあります。幼児には触れさせないように十分ご注意ください。また、分解や充電、焼却を行ったり100度以上の熱を与えないようにしてください。交換の際には電池ホルダーに記載された電池のみをご使用ください。異なる電池を使用した場合、火災や爆発の原因となることがあります。**

設　置　例

スピーカーの設置間隔に合わせて、付属の2種類の長さから最適なスピーカー接続ケーブルを選んでください。

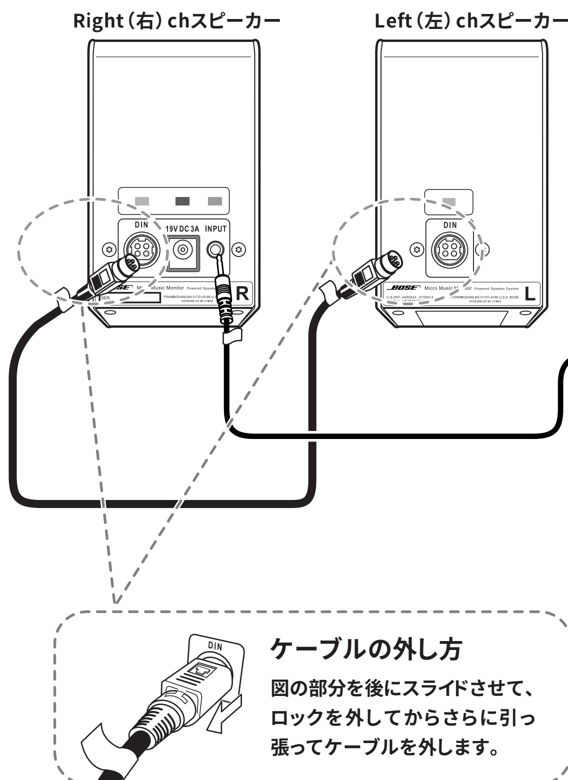
※効率良く低音エネルギーが得られるように、スピーカーの左右のスロットをふさがないようにしてください。



外部機器接続のしかた

※すべての接続が終わるまでは、電源プラグをコンセントに差し込まないようにしてください。

ケーブルのハタの色と背面シールの色を合わせて接続します。

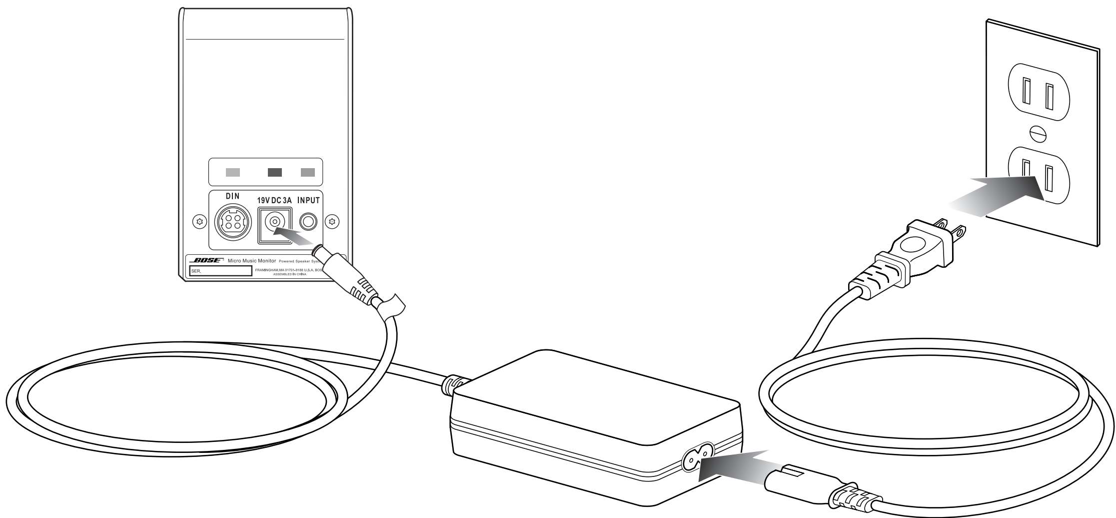




ACコードの接続と電池の入れ方

※すべての接続が終わるまでは、電源プラグをコンセントに差し込まないようにしてください。

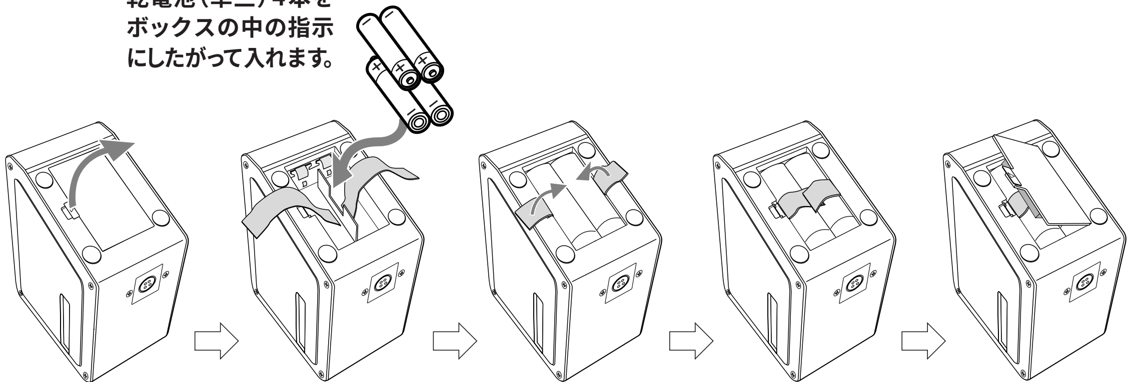
ケーブルのハタの色と背面シールの色を合わせて接続します。



● 乾電池を使用する場合

※
- **ACと併用する場合は、AC電源が優先になります。**
- **単三アルカリ乾電池（LR-6）使用時、連続で約3時間ご使用になれます。**
- **電池で使用する場合は、最大音量がACで使用する場合より小さくなります。**
- **単三乾電池は付属していません。市販のアルカリ乾電池を別途ご用意ください。**

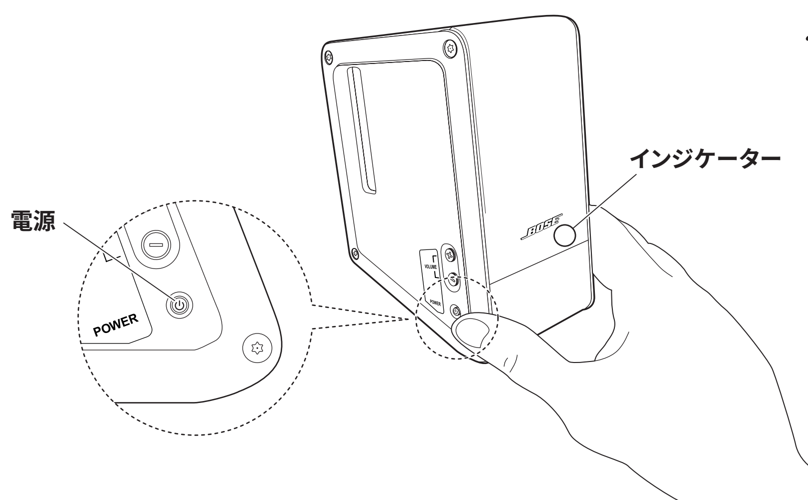
乾電池（単三）4本をボックスの中の指示にしたがって入れます。



⚠ 電池についての注意

- **乾電池の⊕と⊖の向きを電池ボックスに表示されているとおりに正しく入れてください。**
- **新しい乾電池と古い乾電池、または、種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。**
- **乾電池は絶対に充電しないでください。**
- **長い間（1ヶ月以上）使用しないときは、乾電池を取り出しておいてください。**
- **液漏れを起こしたときは、電池ボックス内についた液をよくふき取ってから新しい乾電池を入れてください。**

電源ON/OFFのしかた

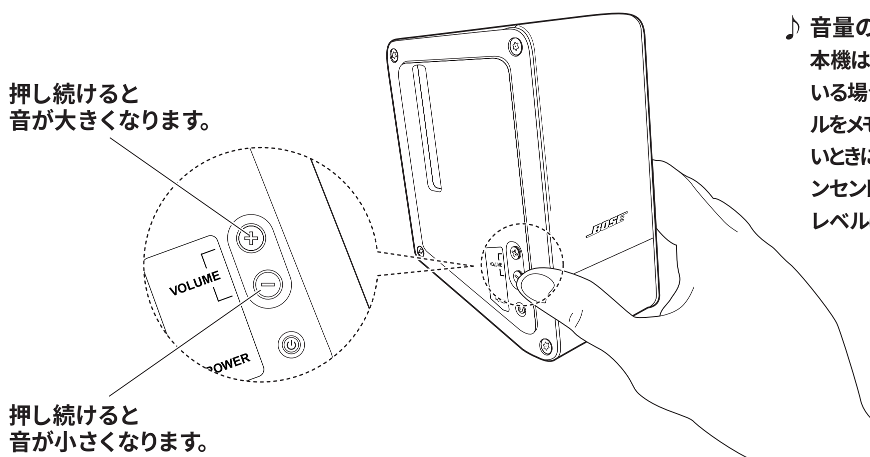


♪ 電池で使用している場合のみ、本機は5分以上音声信号が入力されないと、自動的に電源が切れる「オートパワーオフ」機能を備えています。オートパワーオフが働いた場合は、再度電源を入れてください。

●インジケーターについて

緑色が点灯	電源がONしている状態のとき。
赤色が点灯	ACパワーパック接続または電池使用時に電源をOFFにしている状態のとき。 （リモコンの信号を受けるためにスタンバイの状態のとき） ※リモコンでONできます。また、電源をOFFしたときの音量を覚えています。
消灯	電池もACパワーパックも使用していないとき。 ※音量は初期値に戻ります。
緑と赤交互に点灯	電池使用時、ACパワーパックを接続していない状態で電池がなくなったとき。 電池の残量が少なくなっています。交換してください。 ※電池が完全になくなると、インジケーターも消灯します。

音量調節のしかた



♪ 音量のメモリー機能について

本機は電池装着時とAC電源に接続している場合は、電源を切った際の音量レベルをメモリーします。乾電池が入っていないときにACパワーパックを外したり、ACコンセントからプラグを抜いたりすると音量レベルはメモリーされず初期値に戻ります。

故障かな？と思ったら

症　　状	処　　置
音が出ない	● 電源をONにしてみる。 ● コンセントにAC100Vがきていることを確認する。 ● ACケーブルがACパワーパックとACコンセントに確実に差し込まれていることを確認する。 ● ACパワーパックとRight（右）スピーカーが確実に接続されていることを確認する。 ● Left（左）スピーカーとRight（右）スピーカーがスピーカー接続ケーブルで確実に接続されていることを確認する。 ● 電池駆動の場合は、電池の装着および、その極性（⊕、⊖）を確認する。 ● 電池駆動の場合は、電池を新しいものに交換してみる。 ● 音源の機器から音声信号が出力されていることを確認する。 ● 入力される音声信号が小さすぎないことを確認する。 ● ボリュームの設定が低すぎていないか確認する。
片方のスピーカーしか鳴らない	● スピーカー接続ケーブルで左右のスピーカーの接続が確実におこなわれているか確認する。 ● オーディオピンケーブルあるいはステレオピンケーブルが確実に接続されていることを確認する。 ● 入力ケーブルを抜き差ししてプラグが確実に挿入されている事を確認する。 ● 入力する音声信号を確認して、もしもモノラル（片チャンネルのみ）信号ならばモノラルステレオ変換アダプター等を使用して接続する。※変換アダプターは市販のものを別途お買い求めください。
音が歪んでいる	● 入力する音声信号が大きすぎないように調整する。 ● ボリュームを上げすぎないようにする。 ● 乾電池駆動の場合は電池を交換してみる。 ● 入力ケーブルを抜き差ししてプラグが確実に挿入されている事を確認する
スピーカーからノイズが聞こえる	● 乾電池駆動の場合は電池を交換してみる。 ● 入力する音声信号が小さすぎないように調整する。 ● ピンジャック部やプラグ部分が汚れていないか確認する。汚れている場合は汚れを取り除く。 ● 携帯電話や無線機器、電子レンジやインバーター式照明機器などに近い場合は離す。 ● ACパワーパックを壁のコンセントに直接つなぐなど、電源の取り口を変えてみる。
リモコンが正しく働かない、あるいは、まったく働かない	● リモコンの送信部とRight（右）スピーカー（電源スイッチ、ボリュームの付いている側）のリモコン受光部との間に障害物がないか確認する。 ● 電池の装着および、その極性（⊕、⊖）を確認する。 ● 電池を交換してみる。 ● リモコンをRight（右）スピーカー（電源スイッチ、ボリュームの付いている側）の正面に近づけて操作する。
再生中突然音が出なくなった	● ACパワーパックおよび本体に異常な過大入力があると、機器に内蔵された保護機構が働き音が出なくなることがある。このような場合、乾電池を取り外し、ACプラグをコンセントから抜き5分以上放置し、再度電源を入れる。 ● 電池の残量が少なくなっている。新しい電池に交換してみる。
しばらく（5分以上）音を出さずに置いていたら音が出なくなった	● 自動パワーオフ機能が働いているので、再度電源をONする（9ページ参照）。
スピーカー接続ケーブルがはずれない	● ケーブル外れ防止のロック機構を外して、ケーブルを抜く（7ページ参照）。

故障の場合のお問い合わせ先

故障および修理のお問い合わせは、ボーズ・サービスセンター株式会社　☎042-357-5250
〒206-0035　東京都多摩市唐木田1-53-9　唐木田センタービル

アフターサービスに関するお問い合わせ先　☎0120-130-168

仕　様

ユニット構成	50mm フルレンジドライバー(防磁型)
定格出力	ACアダプター使用時：20W×2
	電池使用時：2W×2
入力感度	ACアダプター使用時：300mV
	電池使用時：85mV
入力端子	3.5mmステレオミニジャック×1
電源供給方式	ACパワーパック：入力AC100〜240V(50/60Hz) 出力DC19V(3.0A)
	バッテリー：単三アルカリ乾電池4本
外形寸法	本体：64.0(W)×122.0(H)×122.5(D)mm
質量	0.6kg(右)、0.6kg(左：電池含まず)
付属品	ACコード 1m ×1
	AC電源アダプター(コード長1.8m)
	オーディオ入力ケーブル 0.8m×1、1.8m×1
	スピーカー接続ケーブル 0.8m×1、3m×1
	リモコン
	スピーカーカバー Left(左)ch用×1、Right(右)ch用×1
	袋×1
消費電力	16W(電気用品安全法)
	約1W(スタンバイ時)

保　証

保証の内容および条件は付属の保証書をご覧ください。



ボーズ株式会社

http://www.bose.co.jp/

〒150-0044 東京都渋谷区円山町28-3 渋谷YTビル TEL 0120-130-168

- 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 弊社取扱以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご了承願います。

OM-1331
06・02-F-C・1(I-M)